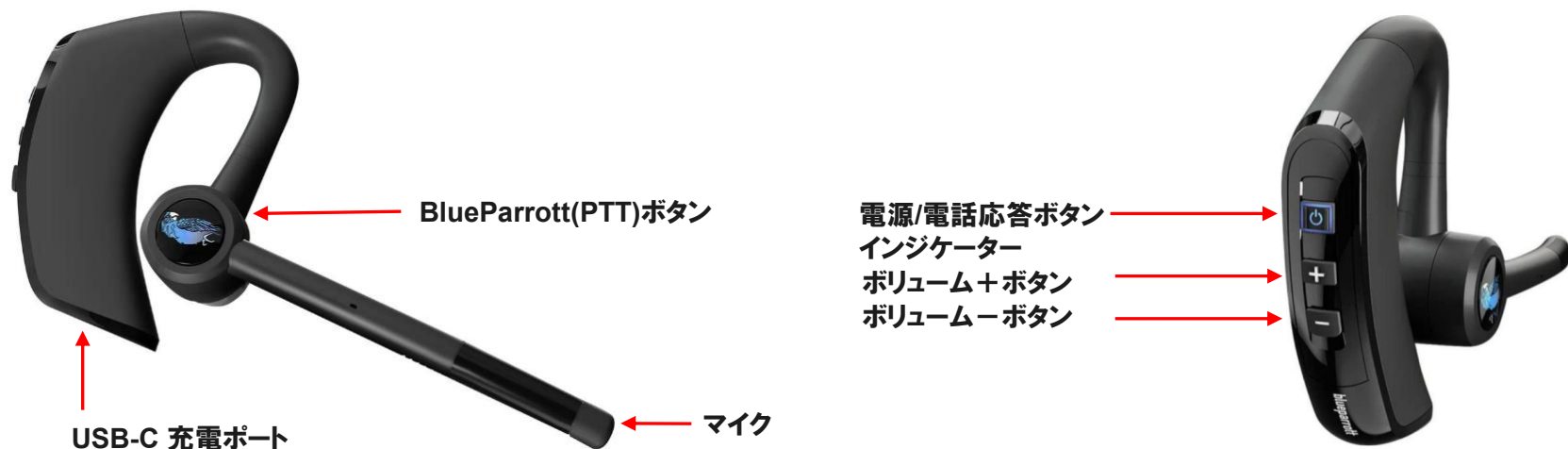


BlueParrott M300-XT Buddycom_Setup_Guide v1.0.0

株式会社サイエンスアーツ

● 製品情報

詳細な製品情報や操作方法に関しては、製品に付属されている取扱説明書をご確認ください。



スペック

- 連続使用時間:14時間
- 連続待機時間:420時間
- 充電時間:2.5時間
- 充電方法:TYPE-C充電
- 防水:IP54 相当
- 防塵:IP54 相当
- 重量:約20g
- 対応プロファイル:A2DP v1.3、AVRCP v1.6、HFP v1.7、HSP v1.2
- 通信方式:Bluetooth標準規格 Ver5.1
- 通信出力: Bluetooth標準規格 Power Class 1
- 動作時環境温度:-10~60℃
- 保存時環境温度:-10~45℃

当社では右記のファームウェアバージョンで動作確認をしております。

ファームウェアの更新により、PTTボタンが使用できなくなる等の可能性がありますので、

お客様自身の判断によるファームウェアの更新はお控えください。

動作確認日	FW version
2021/06/18	v1.04
2021/07/30	V1.06

● Buddycomとの連携 - Androidの場合-

1. BlueParrottアプリのインストール

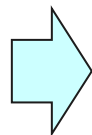
Playストアで「BlueParrott」と検索し、「BlueParrott App」をインストールします。BlueParrottボタンによるPTT通話を利用するためには、BlueParrott Appのインストールが必要です。



2. ペアリング

① M300-XTが電源オフの状態から、電源ボタンを2秒長押しすると、電源ボタンが赤と青に点滅を開始します。

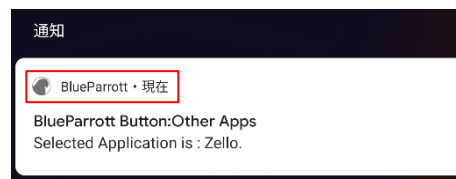
② スマホのBluetoothをオンにし、「M300-XT」から始まるBluetoothデバイス名をタップし、接続に成功すればペアリングは完了です。



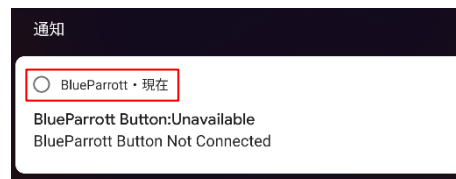
※Android端末のBluetooth機器との連携方法については、ご利用のAndroid端末の取扱説明書をご参照ください。

3. Buddycomの設定

Buddycomの設定は必要ありません。M300-XTをペアリング後、通知バー/通知領域のBlueParrott Appのアイコンに鳥のシルエットが表示されていれば、BlueParrott(PTT)ボタンを押しながら発話することで話しかけることができます。



PTT通話可能



PTT通話不可

PTTボタンの通話動作はBuddycomアプリの設定にて変更ができます。

通話動作

- ・ホールド(押しながら通話)
- ・トグル(押して通話開始/終了)

変更方法

- ① Buddycomアプリの設定画面の「トーク」をタップします。
- ② トーク設定画面の「外部ボタンの動作」にて、ボタンの動作を選択します。

● Buddycomとの連携 - iOSの場合 -

※iOSはBuddycom v2.0.22以上が
対応バージョンとなります。

1. BlueParrottアプリのインストール

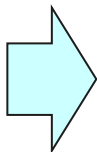
App Storeで「BlueParrott」と検索し、「BlueParrott」アプリをインストールします。
BlueParrottボタンによるPTT通話を利用するためには、BlueParrottアプリのインストールが必要です。



2. ペアリング

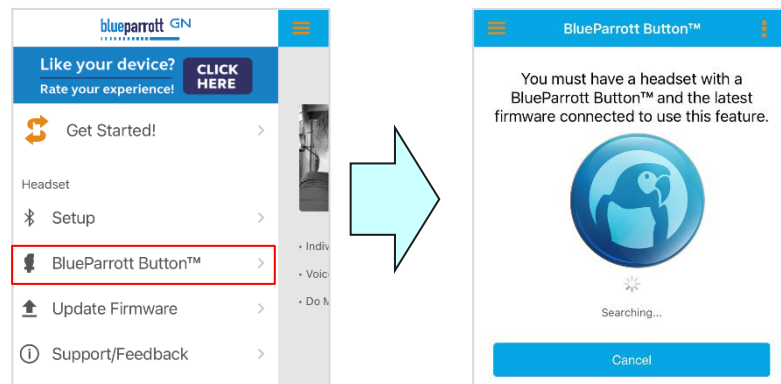
① M300-XTが電源オフの状態から、電源ボタンを2秒長押しすると、電源ボタンが赤と青に点滅を開始します。

② iPhoneのBluetoothをオンにし、「M300-XT」から始まるBluetoothデバイス名をタップして接続します。



※ペアリング後、「Bluetoothペアリングの要求」と「通知を表示する許可」を求められた場合は、どちらも許可してください。

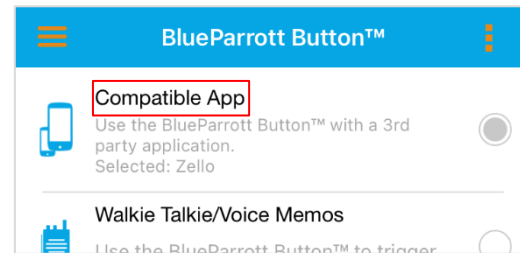
③ BlueParrottアプリを起動して、「BlueParrott Button」を選択し、M300-XTとアプリが接続するまで待ちます。



④ Compatible Appsで、Zelloが選択されていることを確認します。

確認したらBlueParrottアプリを終了して、ペアリングは完了です。

※BlueParrottアプリを必ず終了(バックグラウンドから削除)してください。



● Buddycomとの連携 - iOSの場合 -

3. Buddycomの設定

- ①Buddycomの設定画面にて「デバイスの設定」を選択します。
- ②連携中のデバイスにM300-XTが表示されます。
※表示されない場合は自動連携を選択してください。

BlueParrott(PTT)ボタンを押しながら発話することで話しかけることができます。



PTTボタンの通話動作はBuddycomアプリの設定にて変更ができます。

通話動作

- ・ホールド(押しながら通話)
- ・トグル(押して通話開始/終了)

変更方法

- ①Buddycomアプリの設定画面の「トーク」をタップします。
- ②トーク設定画面の「外部ボタンの動作」にて、ボタンの動作を選択します。

● リセット方法

M300-XTを他のデバイスで使用されたいときや、ボタンが動作しない・音が出力されないなどの場合は、リセットをお試しください。

M300-XT内部のペアリング済みデバイスリストのリセット

- ① M300-XTの電源が入っており、Buddycomが起動していないことを確認します。
- ② ビープ音が2回聞こえるまで、ボリューム＋ボタンとボリューム－ボタンを10秒間長押しします。
- ③ M300-XTの電源をオフにします。

リセット実施後はスマートフォンとのペアリングを再度行う必要があります。

